



自己肯定感を高め伸ばす

学校長 村越 新

11月を迎え、朝夕が日に日に寒くなりました。大きな行事を1つ終えた扇小は、この11月を落ち着いて学習に取り組み、さらに子供が高まる一ヶ月にしたいと考えています。

本校には自己肯定感が高い子供が多いと、様々な調査結果が示しています。「難しい問題でもあきらめない」「将来の夢や目標を持っている」児童の割合は、調査母体の平均を上回っています。

日々の学校生活でも、意欲的に張り切って楽しく取り組んでいる子供が多いのも、この自己肯定感の高さを示していると考えています。

しかし中には、「私なんて・・・」「どうせ・・・」などのネガティブ発言も聞こえてくることもあります。こんな言葉が出てくるときには要注意です。自己肯定感が低下している可能性があるからです。

「子供の自己肯定感には、大人の言動が大きく影響する」と言われています。『自己肯定感の高い子供の親が絶対にやらないこと』があるという記事がありました(子ども学びラボ)ので、紹介します。

1 子供と誰かを比べる

「○○さんはできるのに」「お姉さんはしっかりやったのに」など

2 子供の行動を勝手に決める

「時間がないからこれにしなさい」「将来○○になれるわけない」

3 子供の話をしっかり聞かない

「今忙しいから、あとで」 聞いているようで聞き流している

4 子供を心配しすぎる

「あなたにはできるはずがない」「無理じゃない」

5 ネガティブな言葉を使う

「何度言ったらできるの」「なんでできないの」「ダメ」「下手」「勝手にして」

子供たちの自己肯定感を高めるためにも、参考にしたいものです。学校でもこのような指導は「マルトリートメント」と呼ばれ、子供たちの成長を止めてしまいますので、十分に気を付けていきます。





11月の生活目標 『あいさつと読書で 心に栄養を』



月	火	水	木	金	土	日
		1 体育朝会 彩の国教育の日 4年生社会科見学	2 CT SC 来校	3 文化の日	4 扇っ子読書の日	5
6 CT 短縮4時間授業 教材費・給食費 引き落とし①	7 全校環境整備 (落ち葉) 1年生活体験学習	8 児童朝会 (図書委員会)	9 CT 5年社会科見学 クラブ	10 音楽朝会 (励ます会) 短縮3時間授業 (給食あり) 下校12時40分 扇っ子 家庭学習の日	11	12
13 CT 2年生活体験学習	14 県民の日	15 CT 6年市内音楽会 教材費・給食費 引き落とし②	16 CT 委員会 1年生活体験 学習予備日 音楽会地区大会 (5年3組)	17 講話朝会 (命の大切さを考える日) 短縮3時間授業 (給食あり) 下校12時40分	18 CT 学校公開日 月曜日課 24校時公開 3校時講演会 (兼学校保健委員会)	19
20 振替休業日	21 CT 2年生活体験 学習予備日	22 CT	23 勤労感謝の日	24 RT 2次尿検査 さわやか相談員 来校	25	26
27 CT	28 学級の時間 児童集会	29 講話朝会	30 CT クラブ			

SC(スクールカウンセラー)・さわやか相談員との面談をご希望の方は事前に担任までご連絡ください。

〈いじめ撲滅強調月間〉

いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県は、11月を「いじめ撲滅強調月間」に制定し、いじめ問題の根絶に集中的に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら一人で悩まず相談してください。

扇小学校では、11月18日(土)の学校公開日で「いのちの大切さを考える授業」を行い、「いのちの大切さ」「いじめ」について考えます。ご家庭でも話題にしていただけたらありがたいです。



毎月4日扇っ子読書の日と10日扇っ子家庭学習の日は少しずつメディアを我慢する日にしていきましょう。

- ① テレビ・動画
- ② ゲーム
- ③ メール(SNS)
- ④ インターネット
- ⑤ 大人に聞かない(子供に口出ししない)

